

STEP

1

気づきから まちづくりの発意へ

自分の住む地域のことを見つめなおし、
まちづくりの第一歩を踏みだしましょう。



1. 地域のことを見つめ直してみましよう

皆さんのお住まいの地域の環境で、気になることはありませんか？

- お住まいの地域の良いところ、現在起きている気になること、今後懸念されることなどがありますか？
例えば、下の表のようなことを感じることはありませんか？
- 良好な住環境を守りたい、地域で困ったことが起きたなど、さまざまなきっかけをもとに、まちづくりについて考えてみましょう。
- まちについて気づいたことをご近所の方など周りの人と話してみると、新しい発見があるかもしれません。



地域の種類・特性	気になることの例
<p>住宅団地では</p> 	<ul style="list-style-type: none"> □ 細かく区分された敷地に戸建住宅が建って、窮屈なまちになってきた。 □ 近所に高いマンションが建つと、今の住環境が壊されるのではないか。 □ 地域で締結している建築協定が有効期限を迎える。 □ 社宅跡地があるけれど、今後どのように使われるのか気になる。 □ ブロック塀はやめて、緑豊かなまちにしたい！ <p>・・・など</p>
<p>古くからの住宅地では</p> 	<ul style="list-style-type: none"> □ 古くからの風情あるまちなみを、子どもの世代にも残したい。 □ さまざまな種類の建物が混在し、快適性がなく、景観も良くない。 □ 道路の狭い所に家が密集して建っていて、火災が起きたときが心配。 □ 街灯が少なく夜道が暗いので、少し怖い。 □ 高齢期にも住みやすい住環境や施設が整備されないかな？ <p>・・・など</p>
<p>商業地では</p> 	<ul style="list-style-type: none"> □ 商店街に営業していない店が増えた。なんだかさびしい。 □ 出かけたときに、腰かけて、ちょっと休めるスペースが欲しい。 □ 古い建物が建て込んでいて、火災が心配。 □ ばらばらに建替えずに、共同店舗にして、商業施設を充実させたい。 □ 店の前に違法駐輪があふれ、歩きにくい。 □ 歩道に段差があってベビーカーが押しにくい。 <p>・・・など</p>
<p>郊外の集落地では</p> 	<ul style="list-style-type: none"> □ 人口が減っている。家を建てたい若い人もいるが、適当な土地がない。 □ 歩いて行けるところに、日用品を買える店や集会所がないため、生活利便施設と必要な公共施設の整備誘導を図りたい。 □ 地域の活力維持のため、今の住環境を守りながら住宅を増やしたい。 □ 駅やバス停が遠い。遠くまで歩くのが大変で、外出に不便。 □ 工場跡地があるが、地域活性化に役立てられないか。 <p>・・・など</p>

2. 地域について調べてみましょう

まちづくりの第一歩として、地域の特性や課題について調べる

- 地域の良いところを守りたい、問題や課題に対処したいという場合、はじめの第一歩として、自分たちの地域の特徴を十分に知る必要があります。

■地域の状況・特性を調べる視点

地域資源 自然環境

- 地域の成り立ちや立地条件、大切にされている地域資源など、まちの現状や課題について分かる範囲で調べてみると、地域の個性や守りたい環境を形成する重要な要素などが見えてきます。

【調査項目】大切な地域資源／地域の歴史・文化／ハザードエリア など

立地条件 変化の可能性

- 今後の変化の可能性についても考えてみましょう。
- 現在は問題が起きていなくても、開発等によって、大切な地域資源の消失や住環境や生活利便性の変化など、地域に大きな影響をもたらす可能性があります。

【調査項目】立地条件／利便性の変化／開発等の可能性 など

市の計画での 位置付け

- 地域のことを考えるうえで、市の計画での位置付けや将来像、土地や建物に関する規制内容が基本となります。
- 現在どのような計画があるか、規制がかけられているのかなど確認しましょう。

【調査項目】都市計画マスタープランでの位置付け／整備計画の有無／用途地域 など

地域の人の 意見や思い

- 地域にお住いの人の問題意識や考え方は、年齢やその地域での居住期間、土地建物の所有状況などによって、異なる場合があります。
- どのような人が住んでいるか、地域で活動している人がそれぞれどのような思いを持っているかについても把握しておくことが、今後のまちづくりを進めていく上での大切な情報となります。

【調査対象】子育て世帯／高齢者世帯／若者／地域団体 など



Memo : 「おおいたマップ」について

インターネットを通じて、公共施設の位置や行政情報などを提供する「おおいたマップ」は、地域の状況を確認する時に役に立ちます。

用途地域や都市計画道路、ハザードマップ、公共施設をはじめとした各種施設情報などを確認できます。

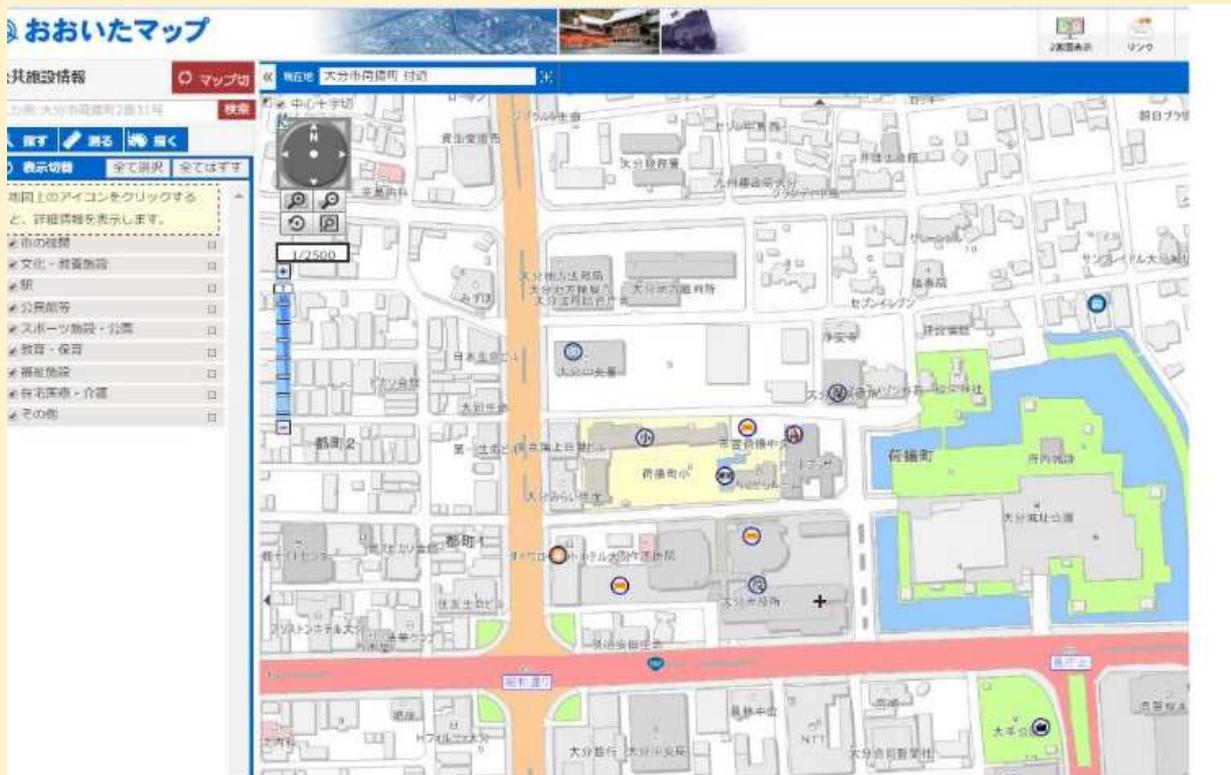


大分市ホームページ

おおいたマップ
地図情報
をクリック

「おおいたマップ」とは...
インターネットを通じて公共施設、行政情報などの地図情報を提供します。

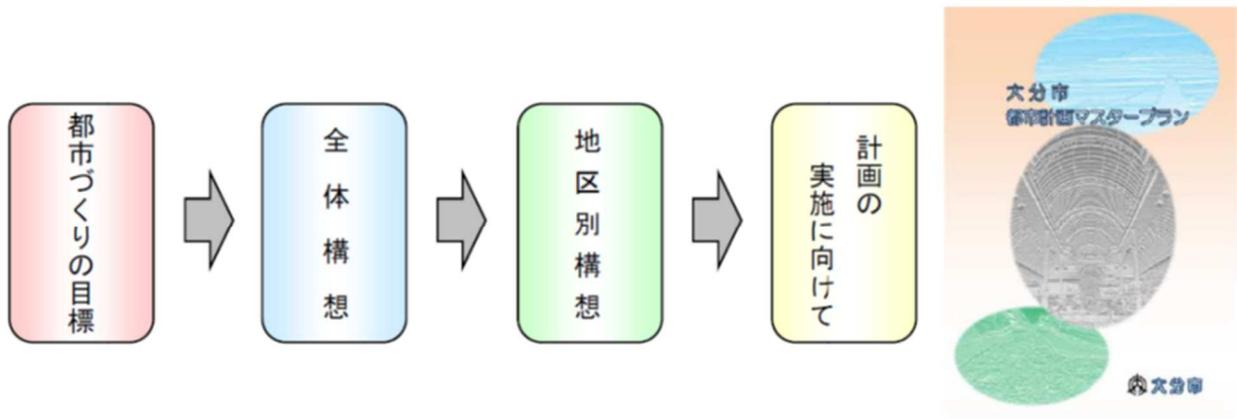
<p>掲載マップ一覧</p> <p>ご覧になりたい掲載マップの地図検索をクリックすると、検索トップページに転移します。</p>	<p>公共施設情報</p> <p>公共施設情報、大分市無料公衆無線LANを検索できます。</p>	<p>観光情報</p> <p>観光情報、大分市無料公衆無線LANを検索できます。</p>	<p>都市計画情報</p> <p>都市計画情報を検索できます。</p>
<p>防災情報</p> <p>防災情報、ハザードマップ、大分市無料公衆無線LANを検索できます。</p>	<p>医療施設情報</p> <p>医療施設情報を検索できます。</p>	<p>AEDマップ</p> <p>AEDマップを検索できます。</p>	<p>ごみ収集マップ</p> <p>ごみ収集マップを検索できます。</p>
<p>道路情報他</p> <p>道路情報他を検索できます。</p>	<p>建築協定区域</p> <p>建築協定区域を検索できます。</p>	<p>学区情報</p> <p>学区情報を検索できます。</p>	<p>文化財情報</p> <p>文化財情報を検索できます。</p>



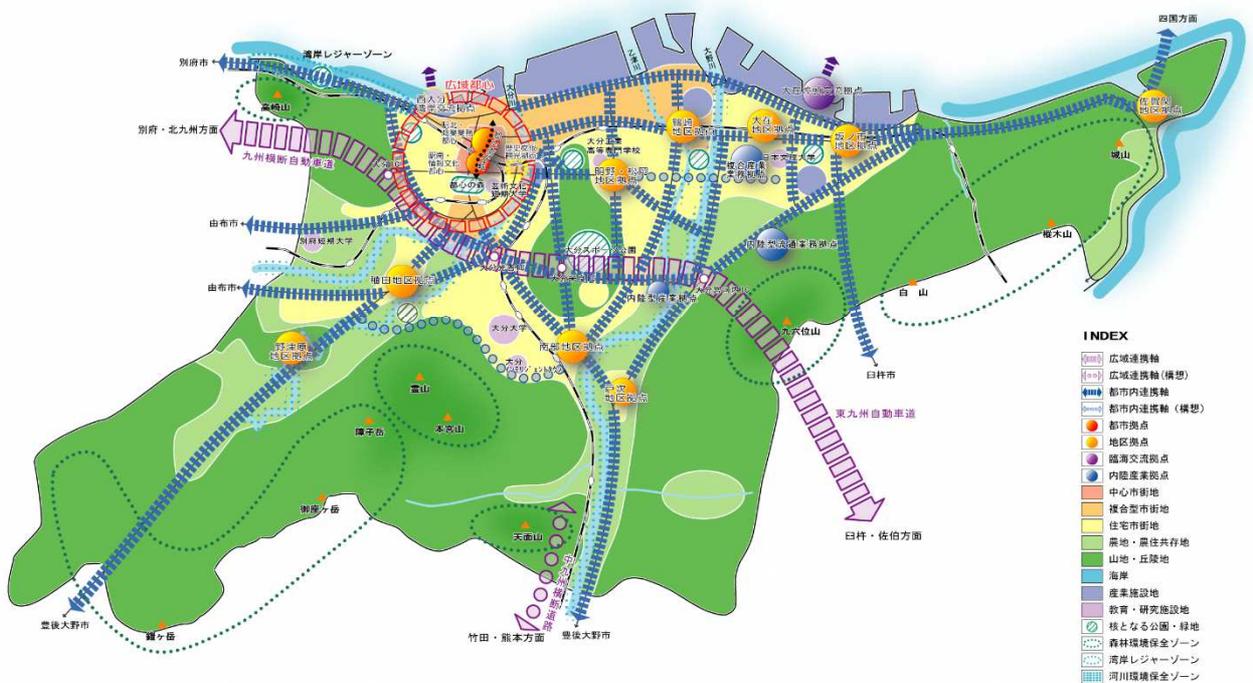
おおいたマップの表示イメージ

Memo：「大分市都市計画マスタープラン」について

「大分市都市計画マスタープラン」は、都市計画に関わる施策を総合的にかつ体系的に展開していくための指針であり、本市では平成 16 年に策定し、平成 23 年 3 月に改定、平成 28 年 7 月に一部見直しを行っています。



将来都市構造図（全市）



3. 何をしなければならぬかを考えましょう

地域の住環境を良くするために取り組むべきことは？

- 地域の住環境を維持・改善し、より魅力的なまちをつかっていくためには、どのような取組を行えば良いか、具体的に考えてみましょう。
- 地域の特性ごとの問題・課題に対して、以下のような対策を講じることなどが考えられます。

◎戸建て住宅地の良好な住環境を守りたい場合



将来、隣に高いマンションが建って、家に日があたらなくなるかもしれない…

敷地が小さく分割されて、建てづまることを防ぎたい



緑がいっぱいの環境や景観を守っていききたい！

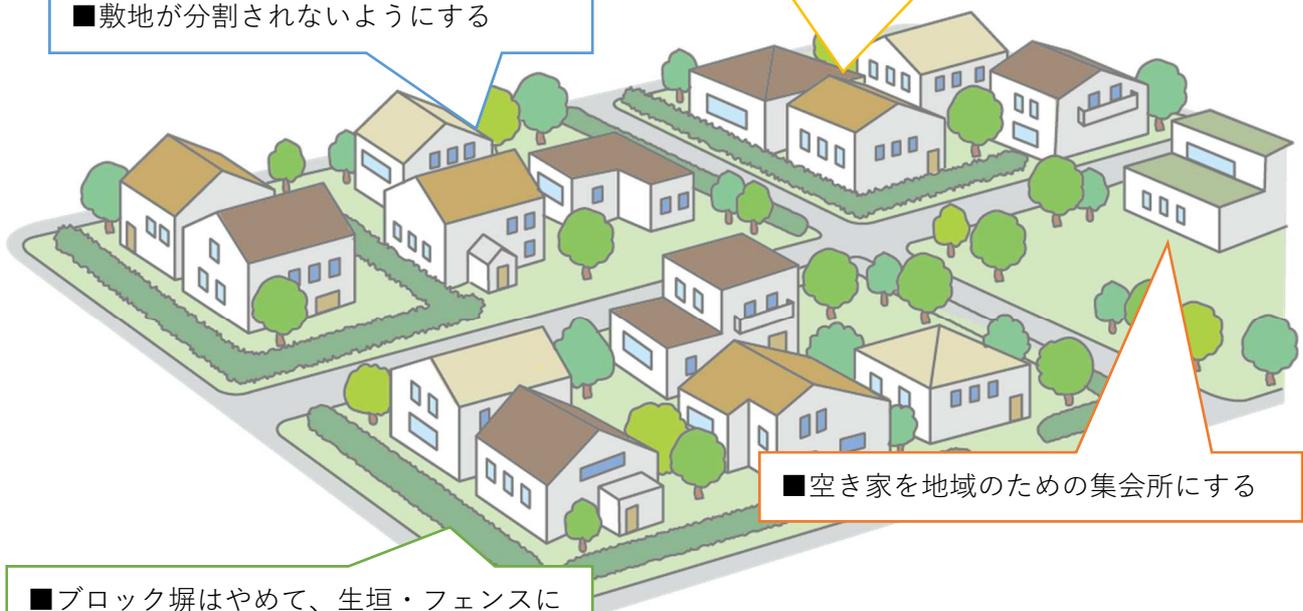
最近、空き家が増えてきているけど、地域のために活用する方法はないかな？



目指したい地域の姿は？

■敷地が分割されないようにする

■高層で大規模な建物は避ける



■空き家を地域のための集会所にする

■ブロック塀はやめて、生垣・フェンスに



- 目指したい地域の姿を早い段階からイメージしておくことで、今後のまちづくりの着地点を見据えることができ、まちづくりの意識の醸成につながります。
- 今後、検討組織等でまちの将来像や目標を検討する際にも役に立ちます。

◎ 人通りが減ってきているメインストリートの場合



歩いて楽しめるおしゃれな通りになればいいな

商店街の中に空き地や共同住宅が増えて、連続性がなくなってきている…



派手な外観の店舗が増えて、治安の悪化も心配…

ベビーカーでも歩きやすい道にしてほしい！



目指したい地域の姿は？

■ 外壁の色や看板の付け方をそろえる



■ 1階部分は店舗にする

■ 歩きやすいように歩道を広げる

